



2022年度 第9回例会(オンライン) 「Long COVID – a Challenge for Life & Health – Long COVID 生命保険の課題に？」

新型コロナウイルスによる世界規模でのパンデミックも、発生から3年が経過しワクチン接種も進む一方で、新型コロナウイルス感染症(COVID19)罹患後症状(後遺症:Long COVID)に注目が集まっています。本講演では、そんな「Long COVID」に関わる最新知見と海外での事例をもとに、アンダーライティングや保険金・給付金請求に関わる影響などについて考察してみたいと思います。

◆日時 : 2023年3月16日(木) 18:00 ~ 19:30

※例会のWebinar化に伴いまして、当日参加が難しい方のために、録画動画の再放送を実施します。再放送を視聴の場合も、当日参加と同様に出席と見做して会員ホームページに公式CPD単位として反映します。

再放送の日程は次の通りです。

【3月30日(木) 18:00 ~ 19:30】(予定)

◆会場 : Zoomウェビナー によるオンライン開催 (定員 先着500名)

◆講師 : Dr. Gabriele Teichmann 氏

＜ハノーバー・リー グループメディカルオフィサー、ライフ・リスク・アセスメント部門ゼネラルマネージャー＞

※英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。

◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

講師プロフィール

Dr. Gabriele Teichmann 氏

ドイツ ゲッティンゲン大学医学部および医学博士課程を卒業後、同大学および他の医療機関において外傷・一般外科のスペシャリストとして勤務、2005年にハノーバー再保険に入社、シニア・メディカル・コンサルタントを経て、2010年よりグループ・メディカル・オフィサーおよびライフ・リスク・アセスメント部門のゼネラル・マネージャーとして、同社におけるアンダーライティング、クレームおよび医事関係の業務を統括しています。また、2022年よりCLAM(国際保険医学会)の会長に就任し、業界における保険医学全般の発展に尽力しています。